

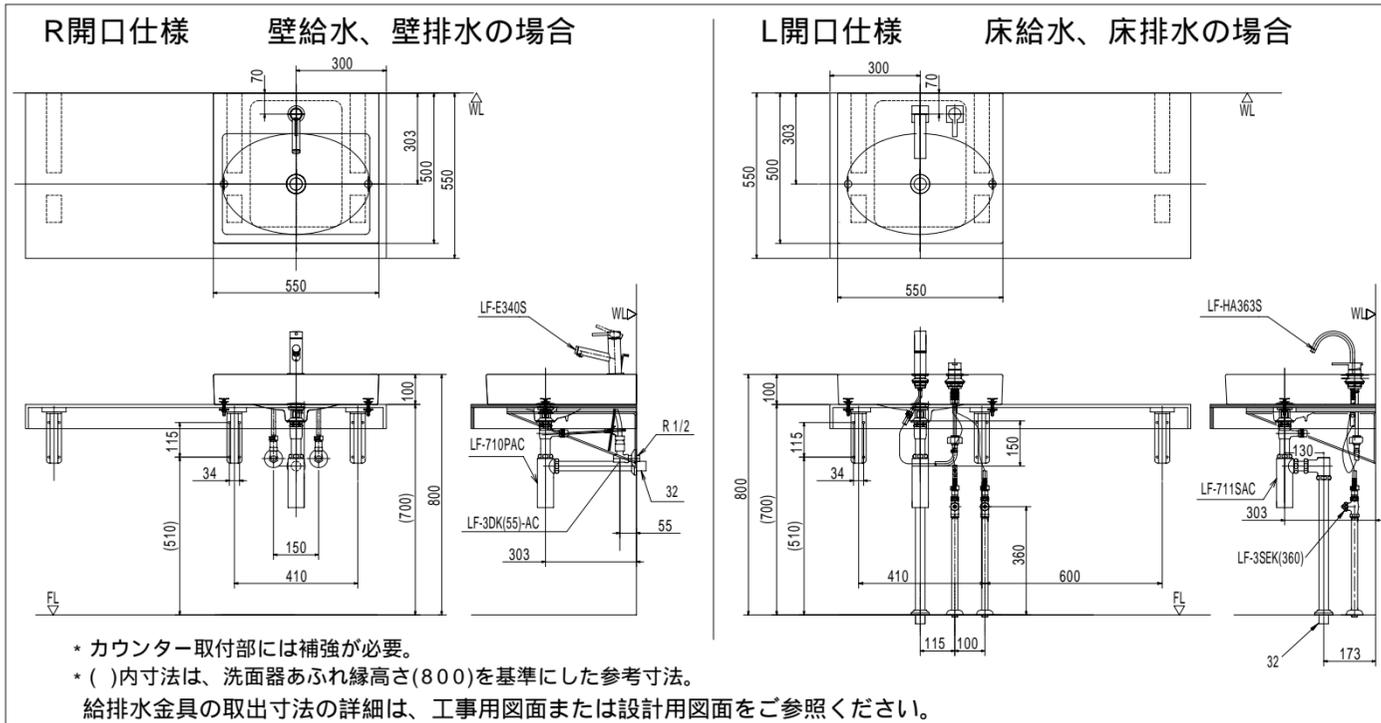
人造大理石カウンター

LKF-D55(120)L
LKF-D55(120)R

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく取り付けください。なお取付完了後、この取付説明書をお客さまにお渡しください。

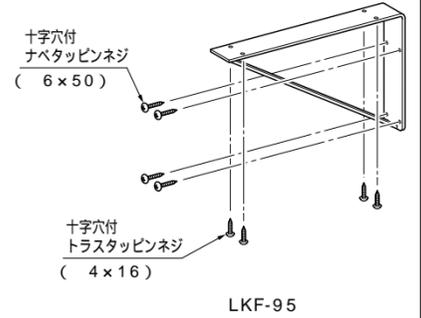
商品図

寸法図



* カウンター取付部には補強が必要。
* ()内寸法は、洗面器あふれ縁高さ(800)を基準にした参考寸法。
給排水金具の取出寸法の詳細は、工事用図面または設計用図面をご参照ください。

カウンター固定用ブラケット (別売品)



LKF-D55(120)を取付する場合、カウンター固定ブラケット(LKF-95)を3セット手配してください。

安全上のご注意

取付けに際しては、必ずこの取付説明書に従い正しく取り付けてください。

この取付説明書に記載されていない方法で取り付けされ、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますので十分ご注意ください。

「保証書(取扱説明書裏表紙)」は貴店名、取付日を忘れずに記入の上、必ずお客様にお渡しください。

取付段階での欠陥工事は、製造物責任法に基づき、二次責任が問われる場合がありますことを十分にご認識いただき、お客様が安全で快適にご使用できるようご協力ください。

付属部品の内容と数量が合っていることを確認してください。

用語および記号の説明

- 警告** …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」
- 注意** …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
-  …… 「注意しなさい！」(上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)
-  …… 「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)
-  …… 「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)
-  …… 「分解してはいけません！」

警告

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
ケガや故障が生じる恐れがあります。



分解禁止

ストーブやヒーターなど熱を発生するものの近くに設置しないでください。
変色や変形、火災をおこす恐れがあります。



禁止

注意

この説明書に記載されている以外の壁仕様(ALC壁など)の場合は取付けをしないでください。
必ず壁の取付けのやり直しを行ってください。



禁止

不陸が3mm/2mを超える場合は取り付けしないでください。
商品が破損したり、外れたりしてケガをする恐れがあります。



禁止

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

注意

この説明書をよく読み、正しく本商品をお取り付けください。

本説明書以外の取付方法で、お取り付けされた際の故障・不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。また、商品または商品の取付けに関するご相談は、お買い求めの販売店にご相談ください。なお、INAXメンテナンスでも商品の取り付けを承っておりますが、その場合は別途料金が必要となります。

お客様に必ず本書と取扱説明書や保証書をお渡しください。お渡しするときは使用方法をご説明ください。

取付前の確認

1. 給水、給湯の確認

給水・給湯の条件、水栓金具の設置条件は別紙説明書（水栓金具に付属）をご覧ください。

2. 配管工事の確認

給水、給湯管および排水管が所定の位置に指定の給排水管仕様で取り出しているか確認してください。
給水・給湯・排水の取出位置および仕様は設計用図面集をご参照ください。

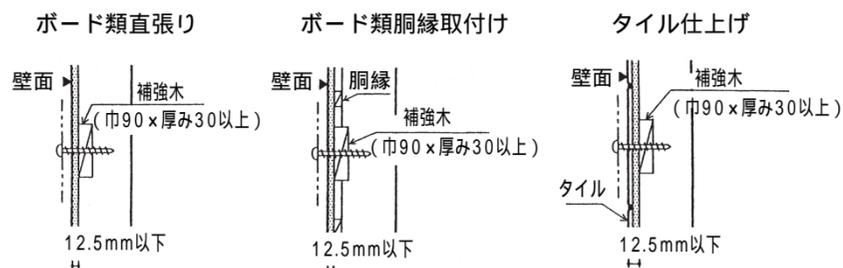
注意

湯水を逆に配管しないでください。
水を出そうとしても、湯が出てヤケドをすることがあります。  禁止

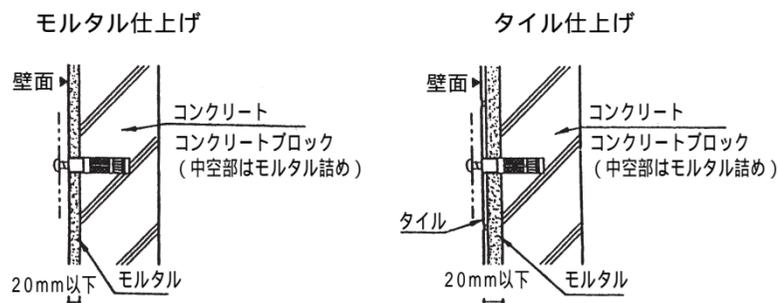
3. 壁面工事の確認

【壁材、下地材の確認】

(1) 乾式壁



(2) 湿式壁



壁本体がコンクリートブロックの場合は、中空部をモルタル詰めしてください。

乾式壁へのブラケット取付けの場合には付属のねじをご使用ください。
湿式壁へのブラケット取付けにはAYボルトをご使用ください。

取付方法

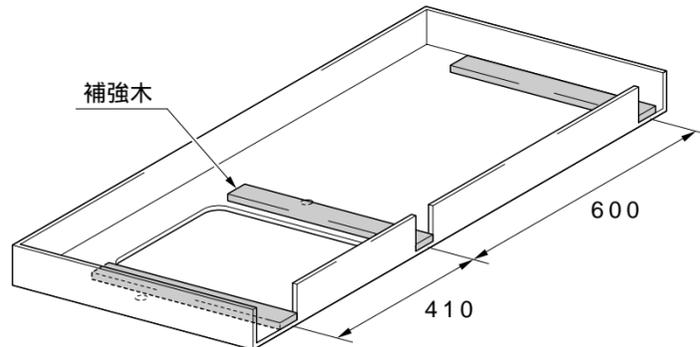
ワンポイント

洗面器、水栓金具の取付けは洗面器に同梱されている取付説明書をご覧ください。
洗面器、水栓金具の取付けはカウンター設置後に行ってください。

1 ブラケットの位置決め

1. ブラケット取付間隔

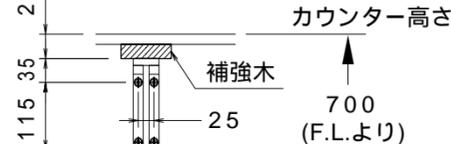
カウンターの固定強度を保ち、反り、たわみ等を防止するため、次の項目を必ず守って取り付けてください。



カウンター裏面の支持箇所へ補強木を接着していますので、この位置をブラケットの取付位置としてください。

2. ブラケット取付高さ

カウンター部（補強木含む）の厚みを考慮し、ブラケット上面をあらかじめ下げて芯出しをします。カウンター高さはF.L.より700mmです。

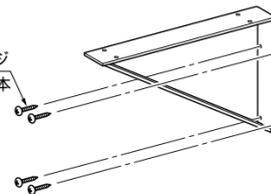


2 ブラケットおよびカウンターの取付け

1. ブラケットの取付け

〔乾式壁の場合〕

5の下穴をあけて付属のねじ（十字穴付きナベタッピンネジ 6×50 4本）を用いて壁面にねじ固定します。
ブラケットの水平を確認してから固定してください。

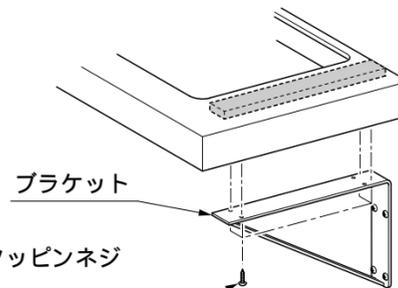


〔湿式壁の場合〕

AYボルトの位置を確認し、位置出しをします。
壁に11mmの下穴をあけ、切粉をよく取り除きます。
下穴は電動ドリルを使用し、正確にあけてください。
AYボルトを挿入し、ゴム筒を押さえてボルトを抜き取ります。
壁面にボルトで固定します。
ブラケットの水平を確認してから固定してください。

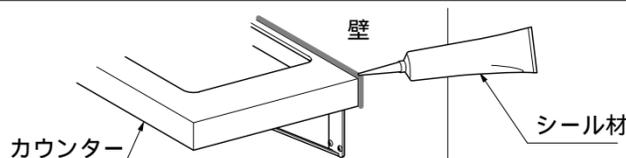
2. カウンターの取付け

カウンターをブラケットに乗せ、付属のねじ（十字穴付トラスタッピン 4×16）で固定します。
カウンターは重いので必ず二人にて作業してください。



カウンターが水平であることを確認してから固定してください。
水平でない場合は、市販のワッシャーをカウンターとブラケットの間に入れ、水平になるように角度を調整してください。

3 カウンターと壁が接する部分にシール材でシーリングします。



取付後、同梱の「取扱説明書」をお客様にお渡しください。